

救命救急センターに入院された患者さんの 診療情報等を研究に利用することについてのお知らせ

九州医療センターでは、九州医療センター倫理審査委員会の審査を受け、病院長承認のもと、下記の臨床研究を実施しております。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

当該研究に診療情報等が用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、2026 年 10 月 31 日までに下記の[相談窓口]までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。なお、研究の進捗状況によっては、あなたのデータを取り除くことができない場合がございますので、ご了承ください。

1.研究課題名	救命救急センター非手術療法患者における栄養不良とせん妄発症の関連性 -MUST を用いた評価-
2.研究実施機関 の研究責任者	九州医療センター 看護部 3階東病棟師長 田口裕子
3.研究の背景	<p>「せん妄」とは、急に意識や注意力、理解力が変化し、混乱したり落ち着きがなくなったりする状態のことをいいます。集中治療室（ICU）に入院されている方では、せん妄が起りやすく、入院の長期化や体の回復の遅れ、生活の質の低下などにつながる場合があります。</p> <p>せん妄の原因はさまざまですが、その一部は予防できると考えられています。最近の研究では、「栄養状態の悪さ」がせん妄に関係している可能性が指摘されています。体の栄養が不足していると、回復が遅れたり、せん妄のリスクが高くなったりすることがあるといわれています。</p> <p>九州医療センターでは、入院時に「MUST（マスト）」という方法で栄養状態をチェックしています。これは、体重の減り方や体格、病気による食事のとりにくさなどをもとに、栄養不良の危険があるかどうかを簡単に判定するものです。</p> <p>これまでの栄養状態とせん妄の関連を調べた研究では、いくつかの栄養評価の方法が使われていますが、必ずしも結果が一致していません。また、手術を受ける方は麻酔や手術そのものがせん妄の大きな原因になるため、純粋に栄養との関係を調べるのが難しいという問題がありました。</p> <p>そこで今回の研究では、手術を受けていない重症患者さんを対象に、入院時に行う簡単な栄養評価（MUST）がせん妄の予測に役立つかどうかを調べます。</p> <p>もし MUST がせん妄の予測に役立つことがわかれば、早い段階で栄養のサポートを始めることでせん妄が予防でき、入院期間を短くしたり、回復を助けたり、医療費の負担を減らすことにつながると考えられます。</p>
4.研究目的	本研究の目的は、救命救急センターに入院された手術を受けていない患者さんを対象に、入院時の栄養状態とせん妄との関係を調べることです。

	入院時には MUST という簡単な栄養評価を行います。この結果とせん妄の起こりやすさに関係があるかを明らかにします。さらに、別の栄養評価の方法と比べて、MUST がどのくらい役立つかも検証します。				
5.研究実施期間	<p>① 研究期間：研究実施許可日～2027年3月31日</p> <p>② 調査対象期間：対象となる方の入院から退院まで</p> <p>③ 調査実施期間：研究実施許可日～2026年10月31日</p>				
6.研究の方法	<p>① 対象となる方</p> <p>2024年6月1日から2025年8月31日までの期間に、救命救急センターに入院された手術を受けていない患者さん</p> <p>*手術を受けた方は麻酔や手術そのものがせん妄の大きな原因になるため、本研究では手術を受けていない方を対象とします。</p> <p>*意識障害、鎮静などによりせん妄の評価ができなかった方は除外します。</p> <p>② 調査方法</p> <p>診療録から情報を収集します。</p> <p>収集した診療情報を東京医療保健大学(学長 亀山周二)へ提供し、解析を行います。</p> <p>③ 研究に利用する診療情報</p> <table border="1"> <tr> <td> <input type="checkbox"/>年齢 <input type="checkbox"/>性別 <input type="checkbox"/>身長 <input type="checkbox"/>体重 <input type="checkbox"/>写真【部位： 】 </td> </tr> <tr> <td> <input type="checkbox"/>病歴 <input type="checkbox"/>既往歴 <input type="checkbox"/>治療歴【酸素投与や人工呼吸器使用の有無、鎮痛・鎮静薬使用の有無、血管作動薬使用の有無】 </td> </tr> <tr> <td> <input type="checkbox"/>臨床検査データ【白血球、赤血球、ヘモグロビン、平均赤血球血色素量、血小板、PT-INR(国際標準比)、プロトロンビン時間、グルコース、ナトリウム、カリウム、カルシウム、クロール、クレアチニン、アルブミン、尿素窒素、総コレステロール、トリグリセリド、好酸球、リンパ球数、好中球、動脈血PH、動脈血酸素分圧、動脈血二酸化炭素分圧】 </td> </tr> <tr> <td> <input type="checkbox"/>その他【せん妄発生の有無および程度、入院中の死亡、入院日数、救命救急センター滞在日数】 </td> </tr> </table> <p>④ 情報の管理</p> <p>上記の診療情報を研究代表機関(東京医療保健大学)に提供しています。</p> <p>●情報の提供方法</p> <p>九州医療センターのセキュリティ対策が施された外付記録媒体から、研究代表者のセキュリティ対策が施されたパソコンへ対面で情報提供を行います。研究終了後はUSBメモリにパソコンのデータを移行し鍵のかかる場所で保管します。</p> <p>●情報の管理責任者</p> <p>提供先【研究代表機関】</p> <p>(研究代表者)：東京医療保健大学大学院 看護学研究科 高度実践看護コース 菰田恭己</p> <p>提供元【共同研究機関】</p> <p>(研究責任者)：九州医療センター 看護部 3階東病棟師長 田口裕子</p>	<input type="checkbox"/> 年齢 <input type="checkbox"/> 性別 <input type="checkbox"/> 身長 <input type="checkbox"/> 体重 <input type="checkbox"/> 写真【部位： 】	<input type="checkbox"/> 病歴 <input type="checkbox"/> 既往歴 <input type="checkbox"/> 治療歴【酸素投与や人工呼吸器使用の有無、鎮痛・鎮静薬使用の有無、血管作動薬使用の有無】	<input type="checkbox"/> 臨床検査データ【白血球、赤血球、ヘモグロビン、平均赤血球血色素量、血小板、PT-INR(国際標準比)、プロトロンビン時間、グルコース、ナトリウム、カリウム、カルシウム、クロール、クレアチニン、アルブミン、尿素窒素、総コレステロール、トリグリセリド、好酸球、リンパ球数、好中球、動脈血PH、動脈血酸素分圧、動脈血二酸化炭素分圧】	<input type="checkbox"/> その他【せん妄発生の有無および程度、入院中の死亡、入院日数、救命救急センター滞在日数】
<input type="checkbox"/> 年齢 <input type="checkbox"/> 性別 <input type="checkbox"/> 身長 <input type="checkbox"/> 体重 <input type="checkbox"/> 写真【部位： 】					
<input type="checkbox"/> 病歴 <input type="checkbox"/> 既往歴 <input type="checkbox"/> 治療歴【酸素投与や人工呼吸器使用の有無、鎮痛・鎮静薬使用の有無、血管作動薬使用の有無】					
<input type="checkbox"/> 臨床検査データ【白血球、赤血球、ヘモグロビン、平均赤血球血色素量、血小板、PT-INR(国際標準比)、プロトロンビン時間、グルコース、ナトリウム、カリウム、カルシウム、クロール、クレアチニン、アルブミン、尿素窒素、総コレステロール、トリグリセリド、好酸球、リンパ球数、好中球、動脈血PH、動脈血酸素分圧、動脈血二酸化炭素分圧】					
<input type="checkbox"/> その他【せん妄発生の有無および程度、入院中の死亡、入院日数、救命救急センター滞在日数】					
7.個人情報の取扱い	研究に利用する情報には個人情報が含まれますが、院外に提出する場合には、お名前、住所など、個人を直ちに判別できる情報は削除し、研究用の番号を付けます。また、研究用の番号とあなたの名前を結び付ける対応表を作成し、研究参加への同意の取り消し、診				

	療情報との照合などの目的に使用します。対応表の管理は、本研究に関与しない事務部長が責任をもって適切に管理いたします。											
8.研究組織	この研究は、多機関共同研究で行われます。 <table border="1" data-bbox="341 286 1481 667"> <tr> <td data-bbox="341 286 628 353"> 研究代表施設 (研究代表者) </td> <td data-bbox="628 286 1481 353"> 東京医療保健大学大学院 看護学研究科 高度実践看護コース 菟田恭己 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="341 353 628 577"> 相談窓口 </td> <td data-bbox="628 353 1481 577"> 九州医療センター 看護部 3階東病棟師長 田口裕子 〒810-8563 福岡県福岡市中央区地行浜 1-8-1 電話番号 092-852-0700 (研究全体の相談窓口) 東京医療保健大学大学院 看護学研究科 高度実践看護コース 菟田恭己 〒152-8558 東京都目黒区東が丘 2-5-1 電話番号 03-5779-5032 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="341 577 628 667"> 共同研究機関 </td> <td data-bbox="628 577 1481 667"> <table border="1" data-bbox="635 577 1474 667"> <tr> <td data-bbox="635 577 842 604"> 施設名 </td> <td data-bbox="842 577 1474 604"> / 研究責任者の職名・氏名 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="635 604 842 667"> 九州医療センター </td> <td data-bbox="842 604 1474 667"> /看護部 3階東病棟師長 田口裕子 </td> </tr> </table> </td> </tr> </table>		研究代表施設 (研究代表者)	東京医療保健大学大学院 看護学研究科 高度実践看護コース 菟田恭己	相談窓口	九州医療センター 看護部 3階東病棟師長 田口裕子 〒810-8563 福岡県福岡市中央区地行浜 1-8-1 電話番号 092-852-0700 (研究全体の相談窓口) 東京医療保健大学大学院 看護学研究科 高度実践看護コース 菟田恭己 〒152-8558 東京都目黒区東が丘 2-5-1 電話番号 03-5779-5032	共同研究機関	<table border="1" data-bbox="635 577 1474 667"> <tr> <td data-bbox="635 577 842 604"> 施設名 </td> <td data-bbox="842 577 1474 604"> / 研究責任者の職名・氏名 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="635 604 842 667"> 九州医療センター </td> <td data-bbox="842 604 1474 667"> /看護部 3階東病棟師長 田口裕子 </td> </tr> </table>	施設名	/ 研究責任者の職名・氏名	九州医療センター	/看護部 3階東病棟師長 田口裕子
研究代表施設 (研究代表者)	東京医療保健大学大学院 看護学研究科 高度実践看護コース 菟田恭己											
相談窓口	九州医療センター 看護部 3階東病棟師長 田口裕子 〒810-8563 福岡県福岡市中央区地行浜 1-8-1 電話番号 092-852-0700 (研究全体の相談窓口) 東京医療保健大学大学院 看護学研究科 高度実践看護コース 菟田恭己 〒152-8558 東京都目黒区東が丘 2-5-1 電話番号 03-5779-5032											
共同研究機関	<table border="1" data-bbox="635 577 1474 667"> <tr> <td data-bbox="635 577 842 604"> 施設名 </td> <td data-bbox="842 577 1474 604"> / 研究責任者の職名・氏名 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="635 604 842 667"> 九州医療センター </td> <td data-bbox="842 604 1474 667"> /看護部 3階東病棟師長 田口裕子 </td> </tr> </table>	施設名	/ 研究責任者の職名・氏名	九州医療センター	/看護部 3階東病棟師長 田口裕子							
施設名	/ 研究責任者の職名・氏名											
九州医療センター	/看護部 3階東病棟師長 田口裕子											